



関係づくりのポイント

子どもが元気に学校生活を送るためには、子ども同士はもとより、先生と子どもとの良好な関係づくりが不可欠です。日頃から、子どもが安心して過ごすことができるような学級、子どもが気軽に相談できる雰囲気づくりを心がけ、子どもや保護者と接するときは、「一緒に考えていきましょう」という共感的な姿勢で、安心感をもたせましょう。

子どもの今の状況把握

初期対応

学校全体での共有

組織的な支援方針の検討・決定

○ 子どもの気になる行動は見られませんか？

月 日

	子どもの気になる行動	気になる行動が見られる子ども
生活	①朝、起きられなくなる [遅刻が増える]	
	②食欲がなくなる [昼食時に食べ残しがある]	
	③生活習慣が乱れてくる	
健康	④保健室をよく利用するようになる [教室に居たがらない]	
	⑤身体症状(頭痛、腹痛、吐き気等)を訴えるようになる	
学習	⑥宿題などをしなくなる	
	⑦忘れ物が増える	
	⑧ノートをとらなくなったり、字が乱れたりしてくる	
対人関係	⑨休み時間に一人であることが多くなる	
	⑩一人で登下校するようになる	
その他	⑪前年度に不登校(傾向)が見られた。	
	⑫その他、気になること []	

○ 特に気になる子どもに対しては、休業前と休業後に以下のポイントについてチェックしながら、支援を行いましょう

		支援するポイント	
休業前		<input type="checkbox"/> 意識的に言葉かけを行い、本人の表情や受け答えを観察する <input type="checkbox"/> 子どもの様子が普段と違うときは、関わる先生に相談する <input type="checkbox"/> 個別に話す機会を設ける <input type="checkbox"/> 子どもが気になることを話した場合は、以下の対応を参考にする <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <<子どもが気になることと対応の例>> ・宿題(課題) … <input type="checkbox"/> 宿題(課題)の量や期限などを一緒に考えていく ・部活動 … <input type="checkbox"/> 本人の思いを十分に聴き、部活動の顧問とそのことを共有する ・友達関係 … <input type="checkbox"/> 本人の思いを十分に聴き、今後も見守っていくことを伝える </div> <input type="checkbox"/> 保護者との情報共有が必要な場合は、本人の了承を得て、電話連絡や家庭訪問を行う	
	休業後	1日目	欠席
		登校	<input type="checkbox"/> 子どもを励ます言葉かけを行う <input type="checkbox"/> 学校での様子を保護者に伝える
	2日目以降	欠席	<input type="checkbox"/> 子どもに対する支援策を組織的に検討する
		登校	<input type="checkbox"/> 言葉かけを行い、さりげなく励ます <input type="checkbox"/> GW前後の子どもの生活の様子を教育相談担当に伝える <input type="checkbox"/> 左記のチェックシートを用いて、引き続き、子どもの様子を把握する <input type="checkbox"/> 気になる様子がある場合は、子どもに関わる先生と情報共有する